

HOKURIKUのIoT

端末が位置情報やセンサ情報を収集し、クラウドにデータを送信してWEB上でリアルタイムデータの確認や集計情報を確認できるシステムです

人	位置情報	SOS
	バイタル	転倒
モノ	位置情報	稼働情報
	危険運転操作情報	
環境	水位	温湿度
	風量	ガス



New

システム実施例

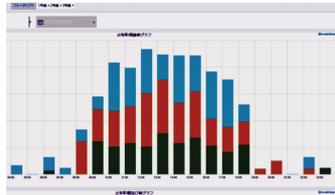
産業車両向けシステム



作業車両用端末

- <主な機能>
【クラウドを利用したIoTのアプリサービス】
- 稼働情報の取得
 - 位置情報の取得
 - 危険運転操作情報の取得
 - 緊急通報による通知監視
 - 上記1~4の履歴情報等の取得 (クラウドに蓄積)

寸法: W110×H92.5×D38.4mm
消費電流: 150mA (待機時10mA)
動作温度: -20℃ ~ 50℃
通信: LTE通信
防水性: 防水対応



稼働率監視



危険運転監視



位置情報監視

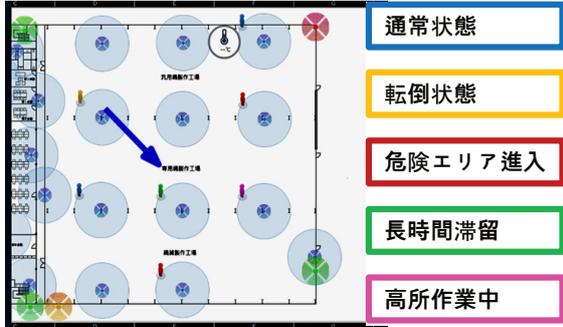
工事現場向け見守りシステム



作業者端末



装着例

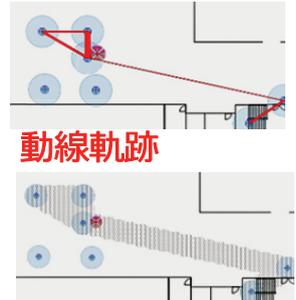


作業者のリアルタイムな位置情報に加え

- 転倒検知
- 危険エリア侵入検知
- 長時間滞留
- 高所作業中

等の状態を管理者が確認できます。

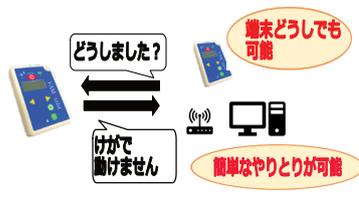
◆分析◆



登山者向け遭難対策端末"ヤマシスト"



スマホ圏外での使用を目的に開発



寸法: W69×H104×D26mm
重量: 140g
連続稼働時間: 3日
通信: 920MHz特定小電力無線
防水性: 防水対応

その他開発品

◆檻状態監視
「檻が締まりました」
「中に動物がいます」
と情報配信



◆ゴミ収集車監視
回収状況を可視化



◆消雪装置監視

